

Japanese English (In the following sentences, colors of characters are distinguishing languages)

「持続可能な社会の形成に向けた金融行動原則」
保険業務ワーキンググループ
Principles for Financial Action towards a Sustainable Society
Insurance Working Group Seminar

日時 平成 25 年 10 月 25 日(火) 15:00～16:30

Date : Oct 25 2013, 15:00-16:30

場所 TKP 市ヶ谷カンファレンスセンター ホール 9A

Meeting place : Hall 9A , TKP Ichigaya conference center

【プログラム/Program】

- 15:00～ 開会 Opening
- 講演者紹介 Speakers introduction
- 15:08～15:18 ご挨拶 Opening Remarks
ジェームズ・ヴィッカーズ氏
Willis Re International 会長、日本マーケット担当
Mr. James Vickers
Chairman of Willis Re International & Specialty
- 15:18～16:10 「レジリエンスを保証する:安全で持続可能な成長を組み込むための、
三原色(資本、科学、政策)の再構築」
「Insuring Resilience:Reframing the Primary Colours or Capital, Science and
Policy to Encode Security & Sustainable Growth」
ローワン・ダグラス氏
Willis Research Network 会長, Willis Group
Mr. Rowan Douglas
Chairman, of Willis Research Network, a board member of Willis Re
- 16:10～16:30 ディスカッション(質疑) Discussion

講演者及び、所属企業プロフィール

○James Vickers

http://www.willisre.com/About_Willis_Re/Leadership/

Wills Re 国際部門会長。担当は、再保険に関する経営戦略・顧客開発・世界中、特に日本での顧客との関係構築。

2007 に会長職となるまでは、国際部門 CEO として米国以外の再保険を管轄し、グローバルに活動する本邦損害保険会社に対して再保険関連サービスの提供に貢献。

1978 年の Wills グループ入社当初は、再保険のブローカーとしてアジア・日本での特約を担当。

Willis Group

世界有数の保険仲介サービス企業。

1828 年に、ロンドンで設立。現在は 120 カ国に 400 以上の拠点を有する。(売上高 34,8 億米ドル (2012 年))

企業火災、航空宇宙、建設、物流、エネルギー、賠償責任、役員・社員向け保険や再保険等の重要な分野においてマーケットリーダー的な存在。

○ Willis Research Network

2006 年設立。自然災害および人災によるリスクから持続可能性、レジリエンス、金融セキュリティを提供するという課題に向き合い、約 40 の大学や研究機関からの最先端のデータ、モデリング、リスク科学と専門知識をウイリスグループ及びそのクライアントに提供する。

金融業界では世界最大の産学共同研究を推進。

Mr. Rowan Douglas

Willis Research Network 会長

2011 年に、英国の科学技術委員会 (英国におけるトップレベルの科学と技術政策についてのアドバイザー機関) 委員に選考。

また、世界気象機関 (WMO) の金融リスクトランスファーについての専門家委員会の共同座長、また国連国際防災戦略の民間セクターアドバイザーグループのメンバーも務める。その他、UNEP FI 等さまざまな国際機関の委員会のメンバーも歴任。